

II 教科に関する調査結果の概要

注：令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に係る学校教育への影響等を考慮し、実施されていない。

1 小学校の概要

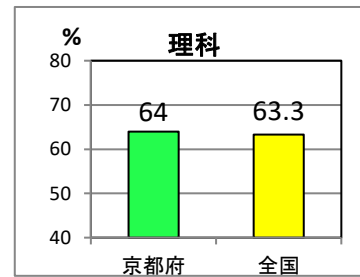
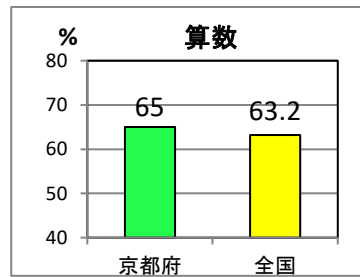
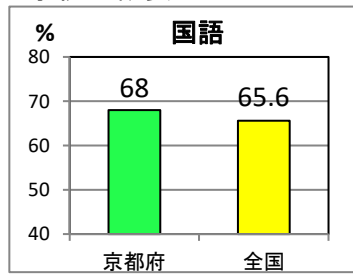


表1 小学校 平均正答率(京都府・全国とも公立学校)

教科等	国語		算数		理科					
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国				
令和4年度	68	65.6	65	63.2	64	63.3				
令和3年度	68	64.7	73	70.2						
31年度	66	63.8	68	66.6						
教科等	国語		算数		理科					
	A「知識」		B「活用」		A「知識」		B「活用」			
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国		
30年度	73	70.7	56	54.7	65	63.5	53	51.5	62	60.3
29年度	76	74.8	59	57.5	80	78.6	48	45.9		
28年度	74.2	72.9	59.4	57.8	79.9	77.6	48.6	47.2		
27年度	72.1	70.0	67.5	65.4	77.6	75.2	47.5	47.2	62.2	60.8
26年度	73.3	72.9	56.9	55.5	79.9	78.1	59.7	47.2		
25年度	65.8	62.7	52.1	49.4	79.2	77.2	61.1	47.2		
24年度	82.7~ 83.8	81.4~ 81.7	57.2~ 59.1	55.4~ 55.8	75.7~ 77.3	73.1~ 73.5	60.9~ 62.7	47.2	61.6~ 63.2	60.8~ 61.1
22年度	84.8~ 86.2	83.2~ 83.5	79.4~ 81.3	77.7~ 78.0	77.3~ 79.2	74.0~ 74.4	51.6~ 53.9	47.2		
21年度	71.6	69.9	53.4	50.5	82.2	78.7	56.6	47.2		
20年度	68.4	65.4	53.7	50.5	75.3	72.2	53.3	47.2		
19年度	82.8	81.7	64.0	62.0	85.3	82.1	66.4	47.2		

○ 小学校の国語、算数、理科について、全国平均以上です。

2 中学校の概要

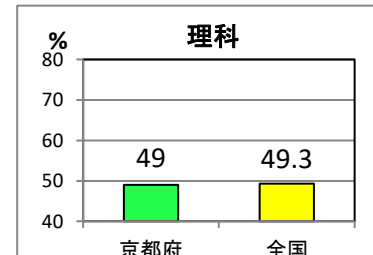
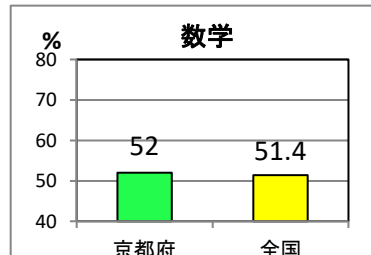
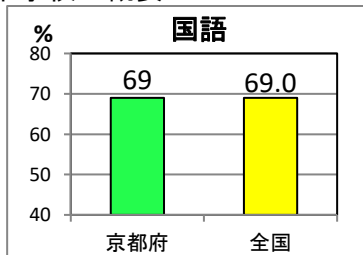


表2 中学校 平均正答率(京都府・全国とも公立学校)

教科等	国語		数学		理科		英語			
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国		
令和4年度	69	69.0	52	51.4	49	49.3				
令和3年度	65	64.6	57	57.2						
31年度	73	72.8	61	59.8			56	56.0		
教科等	国語		数学		理科		英語			
	A「知識」		B「活用」		A「知識」		B「活用」			
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国		
30年度	77	76.1	62	61.2	67	66.1	48	46.9	66	66.1
29年度	78	77.4	73	72.2	66	64.6	49	48.1		
28年度	75.8	75.6	67.2	66.5	63.3	62.2	45.0	44.1		
27年度	76.7	75.8	66.5	65.8	65.3	64.4	42.5	41.6	52.6	53.0
26年度	79.4	79.4	51.3	51.0	67.7	67.4	60.1	59.8		
25年度	76.3	76.4	68.2	67.4	64.2	63.7	42.9	41.5		
24年度	74.2~ 75.4	75.0~ 75.2	61.5~ 62.9	63.2~ 63.4	61.6~ 63.3	62.0~ 62.3	47.3~ 49.6	49.2~ 49.5	48.7~ 50.3	50.9~ 51.1
22年度	74.2~ 75.3	75.0~ 75.2	63.4~ 64.8	65.1~ 65.5	62.8~ 64.6	64.4~ 64.8	40.9~ 42.9	43.1~ 43.5		
21年度	75.9	77.0	73.0	74.5	62.3	62.7	55.5	56.9		
20年度	73.5	73.6	61.0	60.8	64.1	63.1	49.5	49.2		
19年度	81.4	81.6	72.0	72.0	72.8	71.9	61.2	60.6		

○ 中学校の国語、数学、理科について、全国平均以上です。

注：都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

3 小学校 正答数の分布状況

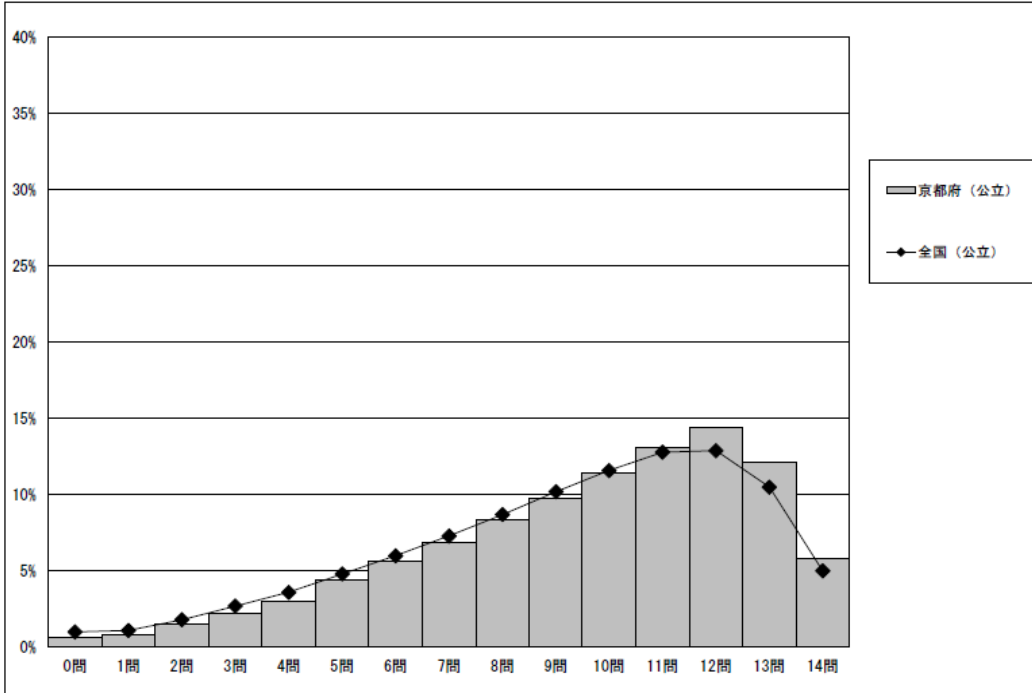
ア 国語

注: 都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	18,730	9.5 / 14	68	10.0	3.2
全国 (公立)	965,308	9.2 / 14	65.6	10.0	3.3

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)

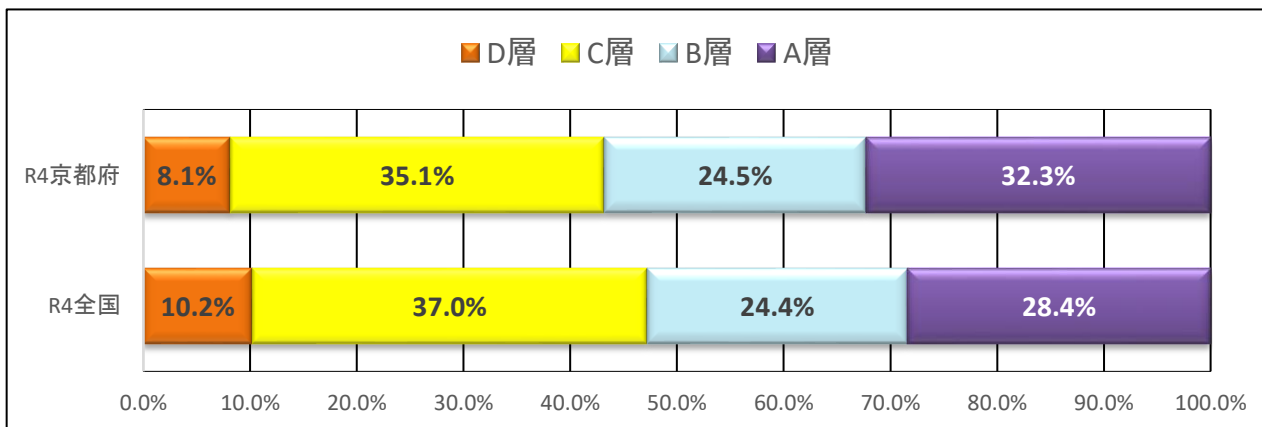


正答数	正答数集計値		
	児童数	割合 (%)	
	京都府 (公立)	全国 (公立)	
14問	1,088	5.8	5.0
13問	2,269	12.1	10.5
△ 12問	2,690	14.4	12.9
11問	2,447	13.1	12.8
◇ 10問	2,137	11.4	11.6
9問	1,828	9.8	10.2
8問	1,577	8.4	8.7
▽ 7問	1,291	6.9	7.3
6問	1,054	5.6	6.0
5問	822	4.4	4.8
4問	558	3.0	3.6
3問	419	2.2	2.7
2問	285	1.5	1.8
1問	157	0.8	1.1
0問	108	0.6	1.0

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問

◇【小学校国語】 A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層 (上位)、B層 (中上位)、平均正答数未満の児童をC層 (中下位)、D層 (下位) にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校国語の出題数は14問あり、全国の平均正答数が9.2問です。したがって、0～4問がD層、5～9問がC層、10～11問がB層、12～14問がA層となります。

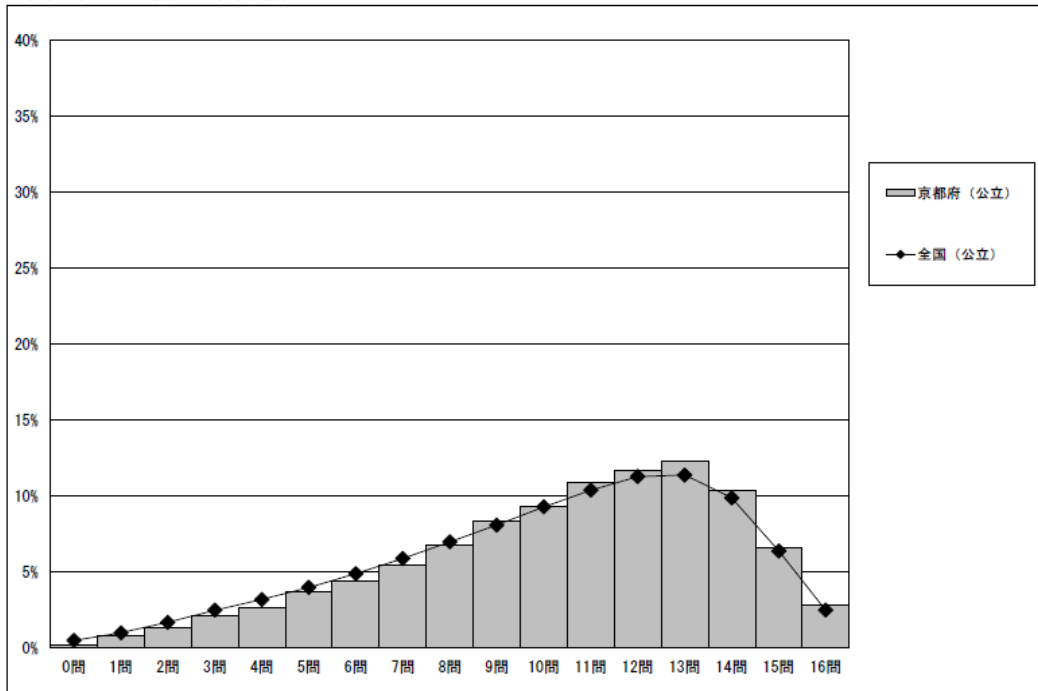
イ 算数

注：都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	18,738	10.4 / 16	65	11.0	3.5
全国 (公立)	965,431	10.1 / 16	63.2	11.0	3.6

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)

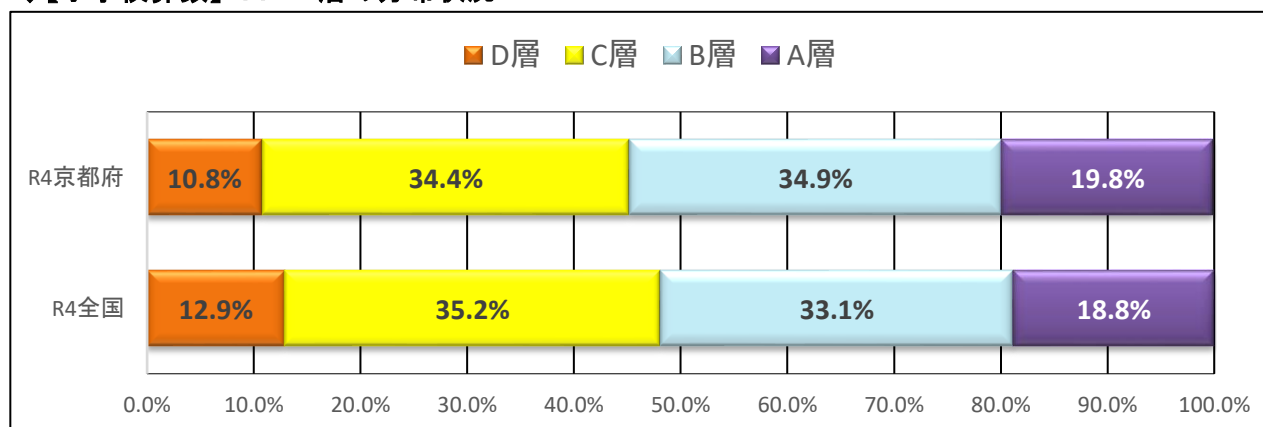


正答数	正答数集計値		
	児童数	割合 (%)	
	京都府 (公立)	京都府 (公立)	全国 (公立)
16問	522	2.8	2.5
15問	1,231	6.6	6.4
14問	1,948	10.4	9.9
13問	2,298	12.3	11.4
12問	2,189	11.7	11.3
11問	2,047	10.9	10.4
10問	1,751	9.3	9.3
9問	1,570	8.4	8.1
8問	1,279	6.8	7.0
7問	1,033	5.5	5.9
6問	832	4.4	4.9
5問	690	3.7	4.0
4問	505	2.7	3.2
3問	402	2.1	2.5
2問	251	1.3	1.7
1問	144	0.8	1.0
0問	46	0.2	0.5

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	13.0問	13.0問
◇ 第2四分位	11.0問	11.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問

◇【小学校算数】A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層（上位）、B層（中上位）、平均正答数未満の児童をC層（中下位）、D層（下位）にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校算数の出題数は16問あり、全国の平均正答数が10.1問です。したがって、0～5問がD層、6～10問がC層、11～13問がB層、14～16問がA層となります。

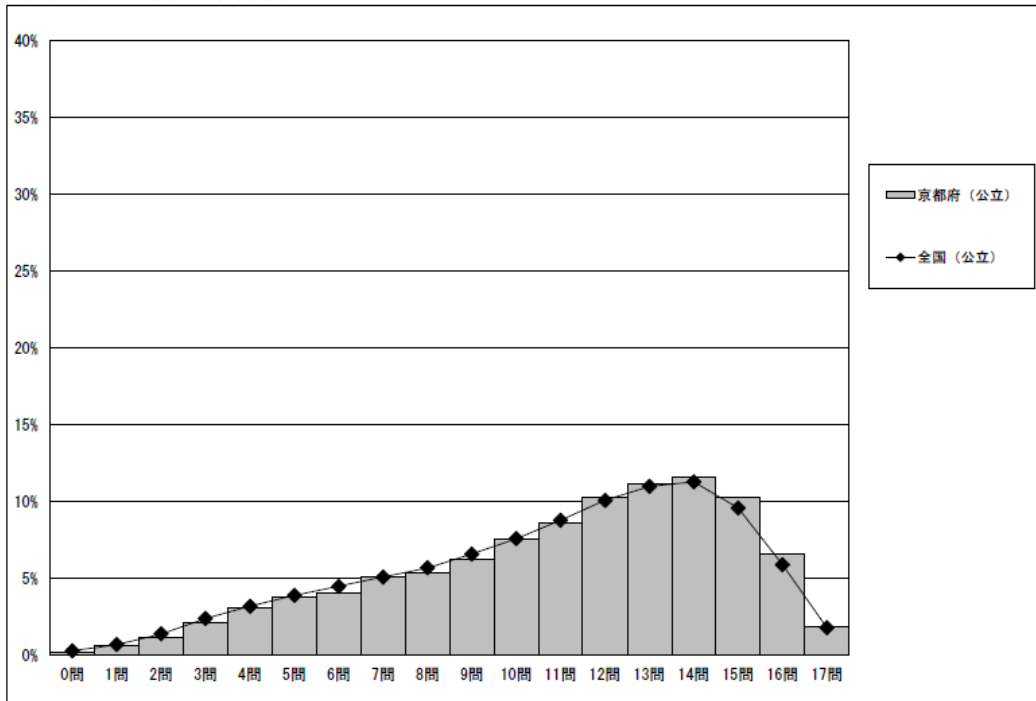
ウ 理科

注: 都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	18,755	11.0 / 17	64	12.0	3.8
全国 (公立)	965,761	10.8 / 17	63.3	11.0	3.8

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)

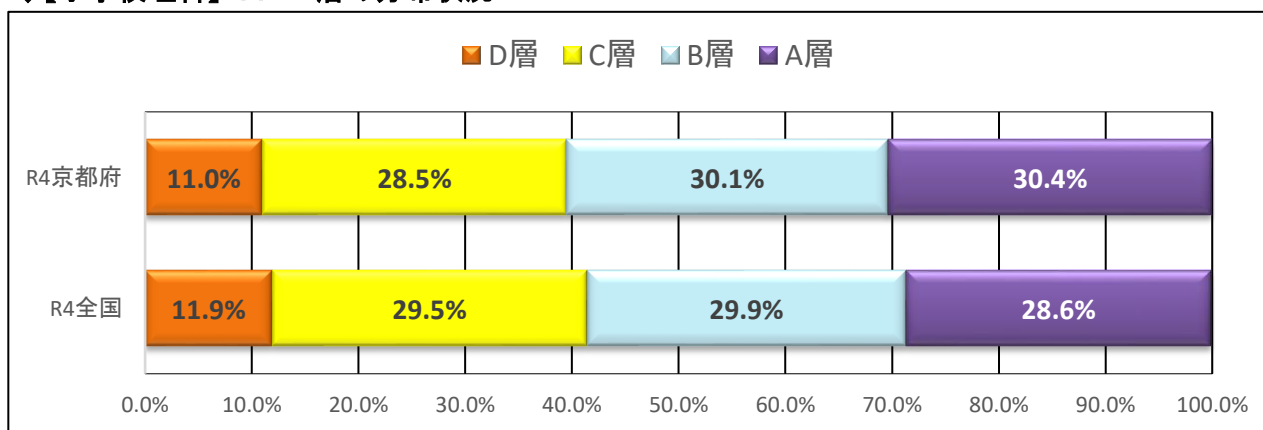


正答数集計値				
正答数	児童数		割合 (%)	
	京都府 (公立)	京都府 (公立)	全国 (公立)	全国 (公立)
17問	363	1.9	1.8	
16問	1,234	6.6	5.9	
15問	1,938	10.3	9.6	
△ 14問	2,170	11.6	11.3	
13問	2,109	11.2	11.0	
◇ 12問	1,928	10.3	10.1	
11問	1,604	8.6	8.8	
10問	1,423	7.6	7.6	
9問	1,190	6.3	6.6	
▽ 8問	1,012	5.4	5.7	
7問	960	5.1	5.1	
6問	774	4.1	4.5	
5問	719	3.8	3.9	
4問	573	3.1	3.2	
3問	386	2.1	2.4	
2問	224	1.2	1.4	
1問	115	0.6	0.7	
0問	33	0.2	0.3	

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	14.0問	14.0問
◇ 第2四分位	12.0問	11.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問

◇【小学校理科】A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層 (上位)、B層 (中上位)、平均正答数未満の児童をC層 (中下位)、D層 (下位) にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校理科の出題数は17問あり、全国の平均正答数が10.8問です。したがって、0～5問がD層、6～10問がC層、11～13問がB層、14～17問がA層となります。

4 中学校 正答数の分布状況

ア 国語

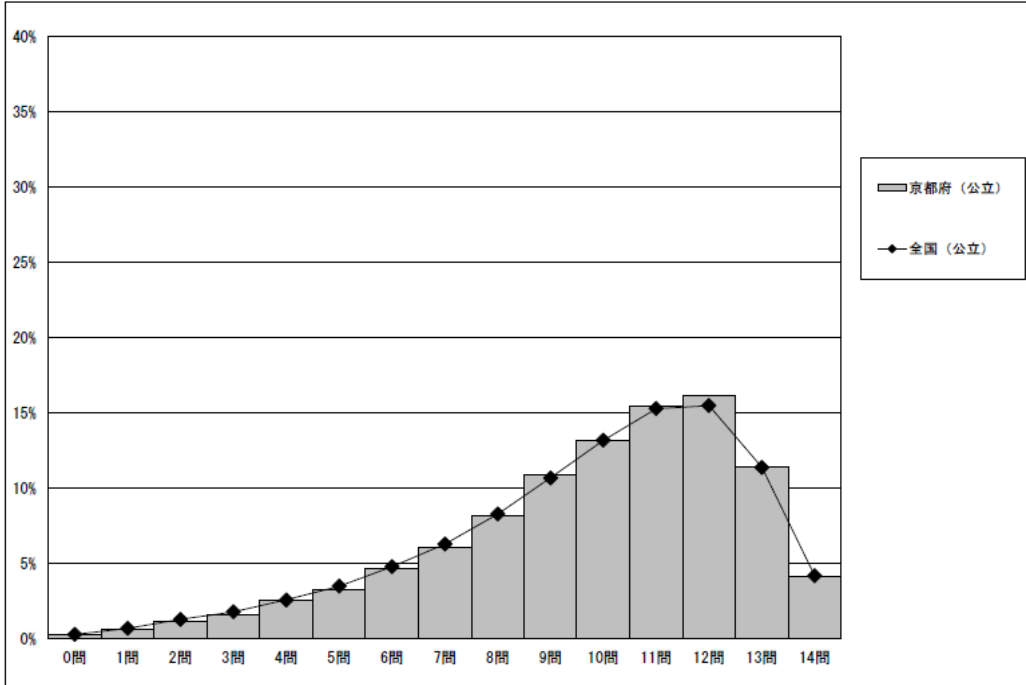
注：都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	17,269	9.7 / 14	69	10.0	2.9
全国 (公立)	891,820	9.7 / 14	69.0	10.0	2.9

正答数	正答数集計値		
	生徒数	割合 (%)	
	京都府 (公立)	全国 (公立)	
14問	720	4.2	4.2
13問	1,961	11.4	11.4
△ 12問	2,805	16.2	15.5
11問	2,671	15.5	15.3
◇ 10問	2,286	13.2	13.2
9問	1,881	10.9	10.7
▽ 8問	1,421	8.2	8.3
7問	1,055	6.1	6.3
6問	805	4.7	4.8
5問	572	3.3	3.5
4問	451	2.6	2.6
3問	273	1.6	1.8
2問	205	1.2	1.3
1問	106	0.6	0.7
0問	57	0.3	0.3

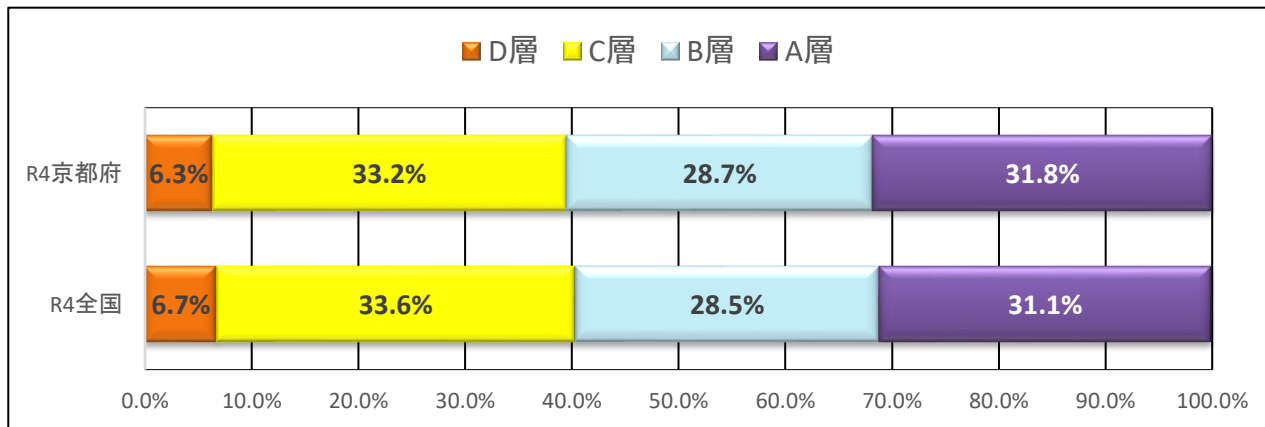
正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問

◇【中学校国語】A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層（上位）、B層（中上位）、平均正答数未満の生徒をC層（中下位）、D層（下位）にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校国語の出題数は14問あり、全国の平均正答数が9.7問です。したがって、0～4問がD層、5～9問がC層、10～11問がB層、12～14問がA層となります。

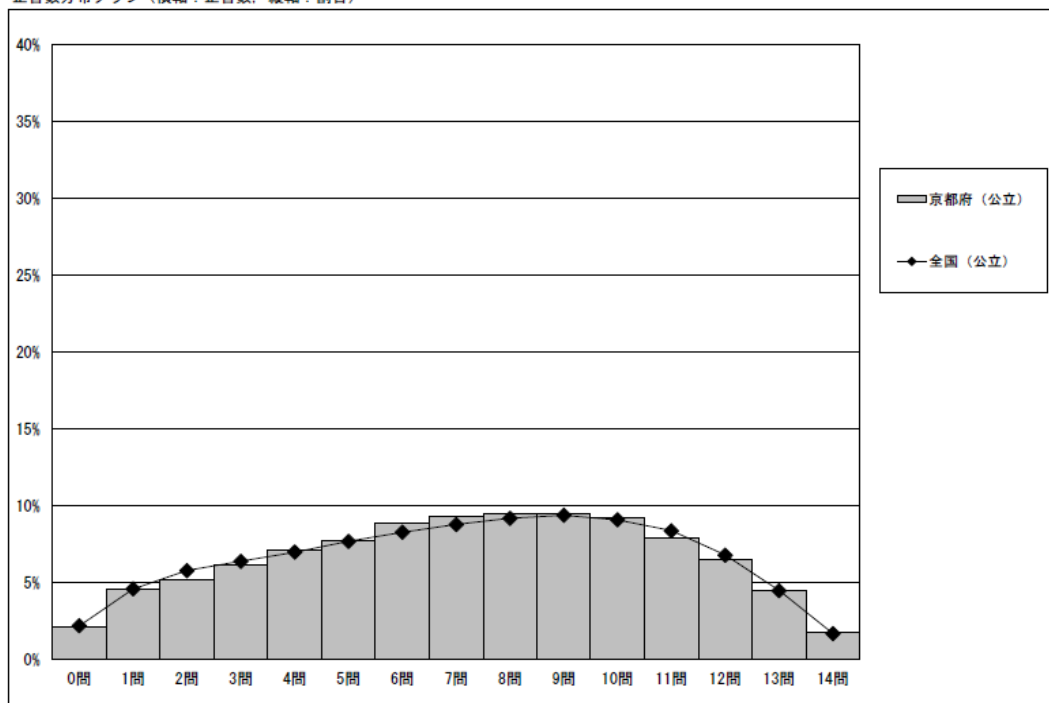
イ 数学

注：都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	17,279	7.2 / 14	52	7.0	3.6
全国 (公立)	891,913	7.2 / 14	51.4	7.0	3.6

正答数分布グラフ (横軸：正答数, 縦軸：割合)

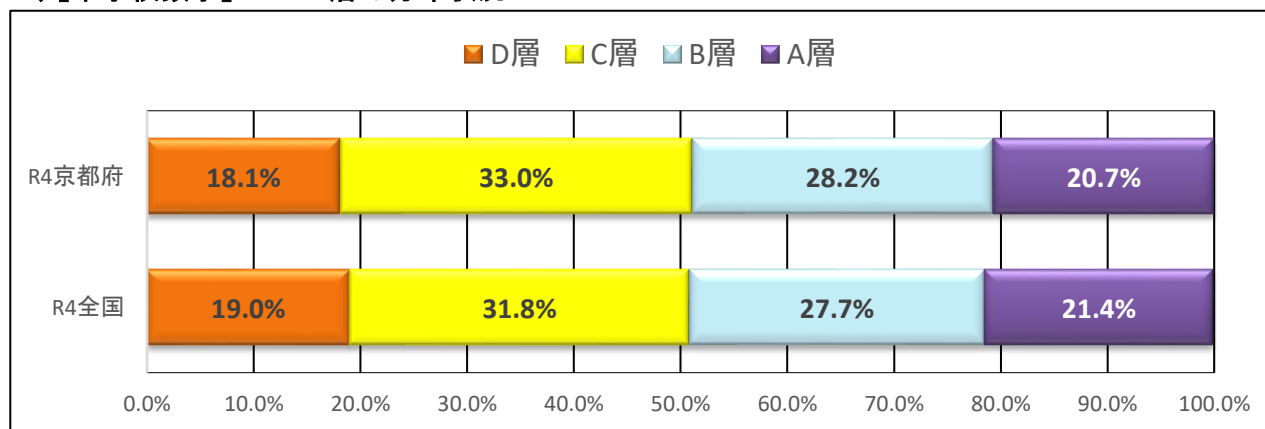


正答数	正答数集計値		
	生徒数	割合 (%)	
	京都府 (公立)	京都府 (公立)	全国 (公立)
14問	314	1.8	1.7
13問	786	4.5	4.5
12問	1,125	6.5	6.8
11問	1,361	7.9	8.4
△ 10問	1,586	9.2	9.1
9問	1,634	9.5	9.4
8問	1,643	9.5	9.2
◇ 7問	1,601	9.3	8.8
6問	1,538	8.9	8.3
5問	1,332	7.7	7.7
▽ 4問	1,226	7.1	7.0
3問	1,075	6.2	6.4
2問	904	5.2	5.8
1問	789	4.6	4.6
0問	365	2.1	2.2

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	10.0問	10.0問
◇ 第2四分位	7.0問	7.0問
▽ 第1四分位	4.0問	4.0問

◇【中学校数学】A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層（上位）、B層（中上位）、平均正答数未満の生徒をC層（中下位）、D層（下位）にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校数学の出題数は14問あり、全国の平均正答数が7.2問です。したがって、0～3問がD層、4～7問がC層、8～10問がB層、11～14問がA層となります。

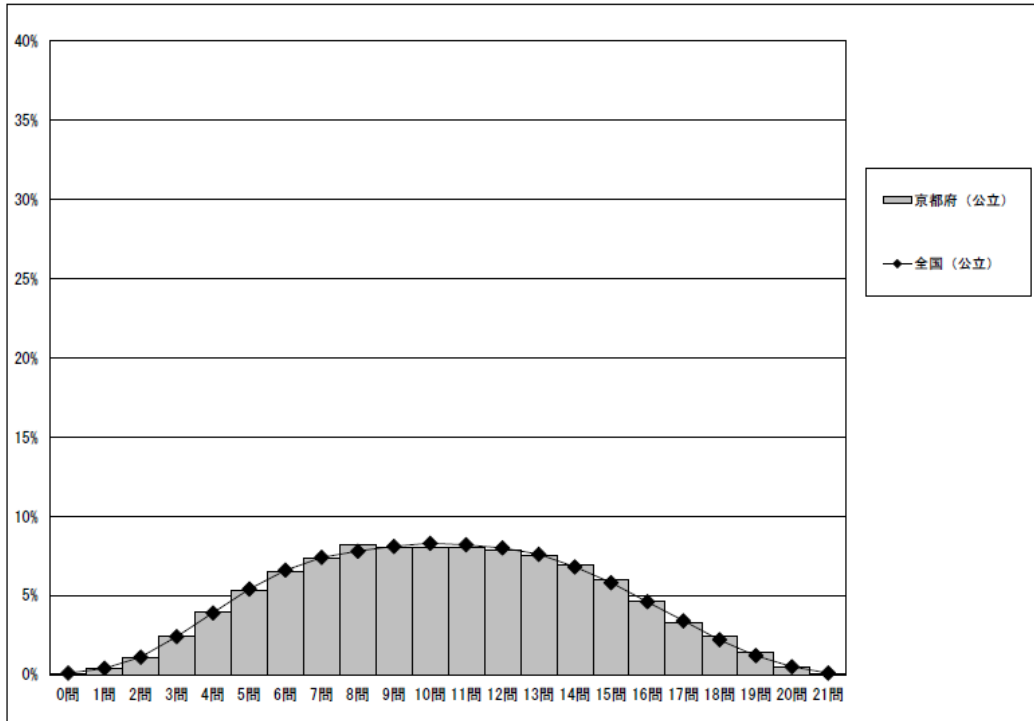
ウ 理科

注: 都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

・以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府 (公立)	17,295	10.4 / 21	49	10.0	4.1
全国 (公立)	892,585	10.4 / 21	49.3	10.0	4.1

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)

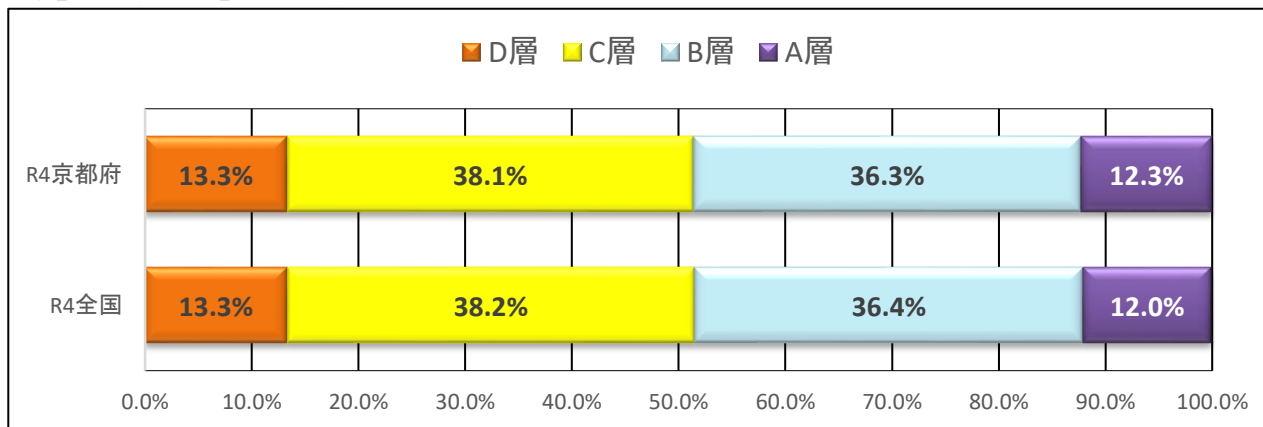


正答数	正答数集計値		
	生徒数	割合 (%)	
	京都府 (公立)	京都府 (公立)	全国 (公立)
21問	13	0.1	0.1
20問	83	0.5	0.5
19問	237	1.4	1.2
18問	415	2.4	2.2
17問	578	3.3	3.4
16問	797	4.6	4.6
15問	1,036	6.0	5.8
14問	1,197	6.9	6.8
13問	1,292	7.5	7.6
12問	1,369	7.9	8.0
11問	1,378	8.0	8.2
10問	1,392	8.0	8.3
9問	1,390	8.0	8.1
8問	1,426	8.2	7.8
7問	1,276	7.4	7.4
6問	1,130	6.5	6.6
5問	917	5.3	5.4
4問	690	4.0	3.9
3問	412	2.4	2.4
2問	187	1.1	1.1
1問	64	0.4	0.4
0問	16	0.1	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	京都府 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	14.0問	13.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問

◇【中学校理科】A～D層の分布状況



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層（上位）、B層（中上位）、平均正答数未満の生徒をC層（中下位）、D層（下位）にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校理科の出題数は21問あり、全国の平均正答数が10.4問です。したがって、0～5問がD層、6～10問がC層、11～15問がB層、16～21問がA層となります。